

<p>学校教育目標 自ら輝け 夢をつかめ ～笑顔・感動 はつらつ植水～</p>	<p>学校だより</p> <p>瑞 穂</p> 	<p>令和6年度2月号 令和7年1月31日 さいたま市立植水中学校 HP uemizu-j@saitama-city.ed.jp</p>
-------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------

## 今、この時を大切に

校長 太田 鋭一

一月往ぬる（いちげついぬる）二月逃げる（にげつにげる）三月去る（さんげつさる）とは、よくいったもので、年が明け、令和7年がスタートし、3学期が始まったばかりだと思っていましたら、早いもので、令和7年が始まってから1ヶ月が過ぎ、2月（<sup>きさらぎ</sup>如月）に入ります。2025年の立春は2月3日です。立春は暦のうえで、冬から春へと季節が移る節目の日ですが、まだまだ乾燥した気候が続くようです。新型コロナウイルス感染症だけでなく季節性のインフルエンザの罹患にも注意し、うがいや手洗いなどの予防に努めるように、御家庭におかれましても、お子さまの健康管理に御協力をお願い申し上げます。3年生は私立高校の受験が始まり、県公立高校の入試まで1ヵ月を切りました。それぞれの希望の進路に向かって最後まで精一杯努力してほしいと願っております。この先、中学校を卒業しても、自分の人生を決める重要な転機が幾度となく訪れます。そのような時、中学校で学んだことや経験したことは、必ず君たちを支えてくれると思います。中学校で学んでいることは大人として自立する準備をするものであり、自立とは自分の頭で考え、自らを変え、社会の一員として他の人と協力できることです。忙しい時期だからこそ、今、この瞬間を大切に、学習でも、行事でも、部活動でも、自分がやるべきことに集中して全力で取り組むことが将来の自分の礎となります。今、この時を大切にすることによって、充実した人生が築かれると思います。一日一日を大切に、生徒の皆さん、今、この瞬間が大切であるという気持ちを持って、頑張りましょう。最後に、今年度も残りあと2ヶ月となりました。締めくくりの時期です。この3学期は、1・2年生にとっては新学年になるための大切な準備の期間でもあります。また、3年生にとっては中学校で過ごす最後の期間となります。それぞれの生徒が、それぞれの想いをもって生活を送ってください。